

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日：

事業所名：放課後等デイサービス らいおんハート遊びリテーション児童デイ相武台

対象人数（保護者）20人 回答者数 12人 回収 60%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	1			2部屋あるなら放課デイの時間も開放して広く使えたらいいなとおもう	ご意見ありがとうございます。 活動内容やお子様の状況に応じて2部屋解放させていただいております。今後も通われるお子様達が安心・安全に過ごせる場所を目指してスタッフ一同、支援させていただきます。
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	12					
	③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1			パーテーションやクールダウンできる部屋などがほしい。	ご意見ありがとうございます。 お子様の状況に応じてパーテーションを使用して刺激を減らしたり、クールダウンを目的として別室対応もさせて頂いております。今後も通われるお子様達が安心・安全に過ごせる場所を目指してスタッフ一同、支援させていただきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12					
適切な 支援の 提供	⑤ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11		1		事業所の利便性を重視している部分があり、子供に対しても特性に配慮されてない声かけをみかける。	ご意見ありがとうございます。この度は支援方法について配慮に欠けた点が見られたとのこと申し訳ありません。 お子様一人ひとりの特性に配慮した声かけは非常に重要であると認識しております。 スタッフへの指導内容を見直し、誰もが安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。
	⑥ 事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			1		
	⑦ こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	12					
	⑧ 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行	11	1				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
		支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。						
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					
	⑩	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11	1			様々なプログラムを考えてくださりありがとうございます。	ご意見いただきありがとうございます。 日頃より支援プログラムの内容に関心を示してくださりありがとうございます。今後お子様に合わせて「できた!」「やってみたい!」と思えるようなプログラムを実施していけたらと考えております。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	4	2	児童クラブは休んでますが、児童館、地域の他のこども、クラスメイトとの交流はあります。	ご意見ありがとうございます。 今後、様々な機会を通して交流活動を行っていけたらと考えております。
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	2				
	⑬	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング（※5）等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	2	1	5		
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12					
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1				
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11		1		家庭環境や子どもの特性を理解されていると思えない言葉をかけられたことがある。	ご意見ありがとうございます。 この度はご心配やご不安な気持ちにさせてしまい誠に申し訳ございません。 お子様一人ひとりに寄り添った対応の重要性を示す具体的な事例として真摯に受け止め、スタッフの意識改革と指導の徹底に努めてまいりますので今後とも宜しくお願い致します。
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士	6	1	2	3	きょうだいがいないこともあり、不明です。	ご意見いただきありがとうございます。今後、様々な機械で保護

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。						皆様同士の交流等を行っていただければと考えております。今後とも宜しくお願い致します。
	⑭ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	1		1		
	⑮ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1			たびたび代わる児発管、現在の方には会ったことがない。	ご意見いただきありがとうございます。 この度、管理者と兼務という形で事務負担軽減や業務分担として児発管交代をしております。しかしながら継続して前任者も支援にあたらせて頂いているため今後は、馴染みのある児発管に戻させていただきますのでご安心ください。 今後とも宜しくお願い致します。
	⑯ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	2			写真でも活動の様子が分かり、ありがたいです。	いつも活動の様子をご覧いただきありがとうございます！今後ともお子様たちの頑張る姿や楽しむ姿を少しでも写真を通してご覧いただけたら幸いです。
	⑰ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					
非常時等の対応	⑱ 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			2		
	⑲ 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			2		
	⑳ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	1				

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	㉔	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			2		
満足度	㉕	こどもは安心感をもって通所していますか。	10	1		1	学校不登校気味で精神的に不安定な今、空間含めた個別対応での支援、家庭学習、自宅メインで過ごす等が必要な時期ではあるのかなと感じており、そういう理由で集団活動メインのこちらの放ディも休みがちになっている中、そのお休みをご理解くださる事業所の先生方には感謝でいっぱいです。 以前は安心感をもって通所できていたので、特性上の気持ちの波次第なのかな、と感じており「わからない」としました。	ご意見いただきありがとうございます。お子様によっては、時期によって体調や気分の変化があると思っております。そのお子さんに合わせた利用の仕方や頻度については必要に応じていつでもご相談いただければ幸いです。今後とも宜しくお願い致します！
	㉖	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10		1	1	特性上、気持ちの波が激しくありそうで、以前は「お泊まりしたい！」となったほど楽しそうなこともあった為、親からするとわからない、読めないのがあります。	ご意見いただきありがとうございます。日々、変化するお子様の様子や状態に合わせて必要に応じて個別面談・電話面談を実施しております。 今後も、保護者の方と一緒にお子様に合わせた支援を提供できればと考えておりますのでよろしく願いいたします。
	㉗	事業所の支援に満足していますか。	11		1			

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。